

Ⅱ. 研究成果の発表

Ⅱ. 研究成果の発表

1. 刊行物等

(1) 農林技術開発センター研究報告 第1号(平成22年3月) 750部 144p

部門・室名	執筆者氏名	研究課題名
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	大林憲吾 樫山妙子	・DNA マーカーを利用したバレイショ病害抵抗性検定法の開発 ・スプレーカーネーションの新品種'マシュマロ' 'こんぺいとう' 及び'ミルクセーキ'の育成
環境研究部門 土壌肥料研究室	大津善雄	・家畜ふん堆肥を連続施用した飼料畑における土壌溶液中の硝酸態窒素の推移
森林研究部門	久林高市、田嶋幸一	・畑地へ植栽したヤブツバキの結実数と種子の状況(I)－植栽後11年目の状況－
	清水正俊、吉本貴久雄	・長崎県のヒノキ林における巻枯らし間伐の検討
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	宮崎俊英 稗圃直史 中山久之	・長崎県におけるミカンサビダニの発生消長と薬剤防除法 ・ビワ新品種「なつたより」 ・ビワ属遺伝資源の特性(第2報)
畜産研究部門 大家畜研究室	谷山 敦 谷山 敦	・体細胞クローン牛後代雄牛の発育性および精液性状 ・種雄牛の体細胞クローン牛の肥育相似性およびクローン技術の認識度

(2) 農林技術開発センター特別研究報告 第1号(平成22年3月) 650部 56p

部門・室名	執筆者氏名	研究課題名
畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	嶋澤光一	地域農業副産物を活用した高品質豚の生産に関する研究 (Studies of high-quality pork production using local agricultural by-product)

(3) 農林技術開発センター業務報告

資料名	発行部数	ページ数
平成19年度長崎県総合農林試験場業務報告	550	56
平成20年度長崎県総合農林試験場業務報告	550	58
平成20年度長崎県果樹試験場業務報告	300	45
平成20年度長崎県畜産試験場業務報告	400	39

(4) 研究成果情報(部門別検討会)平成22年3月

分類	情報名	担当部門名	担当者名
普及に移しうる 成果	1. 集落営農組織の農地利用や営農計画を支援するプログラムの開発	研究企画部門	土井謙児
	2. イチゴ炭そ病罹病拡大を防止する流水ポット台の開発	干拓営農研究部門	片岡正登
	3. 黄色高圧ナトリウムランプによるバレイショ大規模露地圃場のヤガ類被害防止法	環境研究部門	高田裕司
	4. キャベツ大規模露地圃場における黄色高圧ナトリウムランプとBT剤を用いたチョウ目害虫の減化学農薬防除体系		高田裕司
	5. レタス大規模露地圃場における黄色高圧ナトリウムランプを利用したチョウ目害虫の減化学農薬防除体系		高田裕司
	6. 紫ピンクの花色のカーネーション新品種候補系統「長崎3884」	農産園芸研究部門	樫山妙子
	7. 白色秋ギク「精の一世」の栽培特性		峯 大樹
	8. そうか病に強い暖地向けバレイショ新品種候補系統「西海30号」		向島信洋
	9. バレイショの生育と薬剤の性質を考慮したジャガイモ疫病の効率的な防除体系		小川哲治
	10. アベマキを使った原木シイタケ栽培の植菌後4年目までの発生傾向	森林研究部門	田嶋幸一
	11. 露地栽培「麗紅」の商品性の高い果実階級とその果実を生産するための摘果指標	果樹研究部門	林田誠剛
	12. シロップ廃液を活用した肥育豚へのリキッドフィーディング技術	畜産研究部門	本多昭幸

Ⅱ. 研究成果の発表

技術指導の参考となる成果	1.未成熟ソラマメの一斉収穫後の採種法	干拓営農研究部門	小林雅昭
	2.秋作メロン後作コカブの無肥料栽培での生育および収量予測と出荷調整労力		小林雅昭
	3.秋作メロン後作スイスチャードの特性と無肥料栽培での生育および収量予測		小林雅昭
	4.秋作メロン後作コカブ、スイスチャード(フダンソウ)の生育・収量予測による作付計画及び経営規模決定プログラムへの応用		小林雅昭
	5.諫早湾干拓地における加工・業務用野菜「コールラビ」の生育特性と栽培法		小林雅昭
	6.施設ホウレンソウの減化学肥料栽培		小林雅昭
	7.諫早湾干拓地における高圧洗浄と洗い流しによる暗渠配水管の洗浄法		山田寧直
	8.諫早湾干拓におけるヒメワダレソウ並びにセンチピードグラスの生育特性		山田寧直
	9.バレイショ炭化物の生成温度と資材特性	環境研究部門	大井友紀子
	10.バレイショ炭化物のバレイショや葉菜類における肥料的効果		大井友紀子
	11.バレイショ大規模露地圃場の減化学農薬病害虫防除体系	農産園芸研究部門	松尾和敏
	12.水稲「コシヒカリ」の疎植栽培における生育特性		古賀潤弥
	13.水稲「にこまる」の疎植栽培における生育特性	古賀潤弥	
	14.飼料用米や米粉原料向け水稲中生品種「ミズホチカラ」の特性	古賀潤弥	
	15.長崎県北部中山間に吹く強風の特性	渡邊大治	
	16.長崎県北部水稲葉枯症発症地帯における日射量の特徴	渡邊大治	
	17.水稲葉枯症発症地帯における可給態窒素量	渡邊大治	
	18.長崎県北部水稲葉枯症発症地帯における水稲生育の特徴	渡邊大治	
	19.長崎県北部中山間に発生する水稲葉枯症の発生要因	渡邊大治	
	20.「水稲葉枯症」発症ほ場の土壌科学性と稲体中無機成分の特徴	環境研究部門	藤山正史
	21.対州そばの品質特性	研究企画部門	土井香織
	22.促成トマト黄化葉巻病耐病性品種「TY 桃太郎さくら」の収量と果実品質	農産園芸研究部門	内田善朗
	23.アスパラガス春芽に対する秋期追肥の影響	食品加工研究室	生部和宏
	24.ブロッコリーにおける鮮度保持資材の機能性		波部一平
	25.デンファレ栽培におけるヒートポンプを利用した夜間冷房による開花促進効果	農産園芸研究部門	竹邊丞市
	26.ラベンダーの保温管理による開花促進効果	竹邊丞市	竹邊丞市
	27.多収で病虫害複合抵抗性を持つバレイショ有望系統「西海 38 号」		向島信洋
	28.春作マルチ栽培におけるバレイショ「アイユタカ」を増収させる収穫時期と被覆資材		坂本 悠
	29.バレイショ「アイユタカ」の春作マルチ栽培における種いも切断時の芽数処理による大いも化	坂本 悠	
	3.バレイショ種いも消毒の微粒子噴霧処理によるジャガイモそうか病の防除	平田憲二	
	31.生育期間延長による二・三番茶多収栽培の連年実施が一番茶に及ぼす影響	川本 旭	
	32.ヤブツバキ断幹後の生育状況	森林研究部門	田嶋幸一
	33.断根刃を利用した根群制御処理による温州ミカン果実品質向上効果		果樹研究部門
	34.温州ミカン高品質栽培のための断根刃を利用した根域制御とシート被覆の併用効果	永田浩久	
	35.温州ミカンにおけるターム水溶剤散布による摘果の効果と粗摘果労力、樹勢低下の軽減	荒牧貞幸	
	36.「させば温州」のヘソ突出果の要因	荒牧貞幸	
	37.日焼けの発生が多い中晩生カンキツ品種とその発生実態	林田誠剛	
	38.新たに登録される中晩生カンキツ「はるひ」の果実特性	林田誠剛	
	39.長崎県のブドウ園におけるクビアカスカシバの初発生	宮崎俊英	
	40.シャンパン実生を台木としたビワ「なつたより」の幼木時の収量特性	松浦 正	
	41.果肉が黄色で果心が赤く糖度が高いキウイフルーツ「紅妃」の特性	田中 実	
	42.イタリアンライグラス—飼料用トウモロコシ体系の飼料畑における家畜ふん堆肥投入に伴う土壌溶液中硝酸態窒素濃度の推移	環境研究部門	大津善雄

Ⅱ. 研究成果の発表

35.長崎たかなの GST 誘導活性 36.収穫時刻の違いによるブロッコリーの鮮度保持 37.ブロッコリーにおける収穫後高温処理の鮮度保持効果 38.ヒートポンプ・ハイブリッド加温によるデンファレ栽培の暖房コスト低減 39.秋ギク「晃花の富士」の花弁培養優良系統「KK0681」・「KK0725」の特性 40.ジャガイモ種いも噴霧処理における数種薬剤の防除効果 41.赤肉パレイショ「西海 31 号」の低温貯蔵特性 42.パレイショの 5 種類の病虫害抵抗性を判別する DNA マーカーを同時検出可能なマルチプレックス PCR 法の開発 43.「さやあかね」由来ジャガイモ疫病真性抵抗性遺伝子 R2 判別用プライマー 44.茶芽の開度による収量及び品質の推計 45.長崎県のヒノキ人工林における最多密度曲線の調整 46.菌床シイタケ発生重量の原木樹種間差 47.ヤブツバキ葉緑体 DNA 情報による地域性に関する評価 48.カンキツ花粉の発芽を阻害する物質 49.施設栽培ピロ「麗月」の収穫適期判断法 50.ピロ「なつたより」の大きく糖度が高い果実の形状 51.がんしゅ病複合抵抗性のための育種母本として有望なピロ品種「霞楼白蜜」 52.クロロフィル蛍光によるピロ葉の傷害測定法 53.牛床温度モニタリングによる自動発情発見機器 54.ストローを装填できる深部移植が容易なウシ胚移植器 55.造成 1 年目における寒地型永年牧草の越冬性と収量性 56.ギ酸およびプロピオン酸の添加によるパレイショ液状保存技術 57.馬鈴薯澱粉給与による肥育豚のアンモニア揮散量低減	研究企画部門 環境研究部門	濱邊 薫 波部一平 波部一平 竹邊丞市 峯 大樹
	農産園芸研究部門	平田憲二 濱邊 薫 森 一幸
	研究企画部門 農産園芸研究部門	大林憲吾
	森林研究部門	野田政之 前田 一 川本啓史郎 前田 一
	果樹研究部門	林田誠剛 中山久之 中里一郎 中里一郎
	畜産研究部門 畜産研究部門	松浦 正 井上哲郎 谷山 敦 上野 健 嶋澤光一 本多昭幸

(5)センターニュース

資 料 名	号 数	発行年月	発行部数
長崎県農林技術開発センターニュース	No.1	H21.7	600
	No.2	H21.11	600
	No.3	H22.3	600

(6)主要な試験成績書(平成 21 年度に印刷・発行した成績書)

部門・室名	成績書名	版型・頁数	発行部数
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	平成 20 年度 花き試験成績書	A4・33	150
農産園芸研究部門 茶業研究室	平成 21 年度 試験成績書	A4・52	80
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	平成 21 年度 パレイショ試験成績書	A4・221	120
環境研究部門 病虫害研究室	平成 20 年度 普通作・野菜等病虫害試験成績書	A4・106	60
果樹研究部門	平成 20 年度 果樹試験成績書	A4・577	10

(7)研究成果情報 第 24 号(平成 21 年 9 月 九州沖縄農業試験研究推進会議)

分 類	成 果 情 報 名	担当部門名
技術・普及	1.アスパラガス半促成長期どり栽培における褐斑病の抑制技術 2.ハウスピロ果実腐敗に対するハウス天井部開花直前被覆の防除効果 3.「させぼ温州」の結実向上を目的としたジベレリンの実用的な使用時期 4.大果で食味がよい中生のピロ品種「なつたより」	環境研究部門 果樹研究部門

II. 研究成果の発表

技術・参考	1.穂揃期の葉色及び葉身長による硬質小麦品種「ミナミノカオリ」の子実タンパク質含有率の推定 2.水稲「にこまる」の全量基肥栽培に適した被覆尿素肥料 3.花芽接ぎによるニホンナシ「幸水」の果実品質 4.矮性ネピアグラス及びディジットグラス品種「プレミア」は越年利用可能である 5.矮性ネピアグラス草地へのイタリアンライグラス追播および堆肥施用効果	農産園芸研究部門 環境研究部門 果樹研究部門 畜産研究部門
研究・普及	1.日本国内産ジャガイモ Y ウイルス塊茎えそ分離株集団の遺伝構造	農産園芸研究部門
研究・参考	1.クワシロカイガラムシのふ化盛期と天敵寄生生蜂の発生時期との関係	農産園芸研究部門

(8)研究成果情報 No.7(平成 22 年 3 月 公立林業試験研究機関 研究成果選集 (独)森林総合研究所 編集・発行)

分類	成果情報名	担当部門名
特用林産に関する研究	成形駒を使ったアベマキ原木シイタケの生産特性	森林研究部門

(9)ながさき普及技術情報 第 28 号(平成 21 年 12 月 長崎県農林部)

分類	部門・室名	投稿者名	技術情報名
普及に 移しうる 成果	農産園芸研究部門 作物研究室	土谷大輔 土谷大輔 土谷大輔	<ul style="list-style-type: none"> ・硬質小麦品種「ミナミノカオリ」の栽培法 ・硬質小麦品種「ミナミノカオリ」の省力施肥法 ・穂揃期の葉色および葉身長による硬質小麦品種「ミナミノカオリ」の子実タンパク質含有率の推定
	野菜研究室 花き生物工学研究室	藤田晃久 樋山妙子	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県におけるイチゴ新品種「こいのか」の収量性と果実品質 ・採花本数が多く浅橙黄の花色のカーネーション新品種候補系統「長崎 1606」
	茶業研究室 馬鈴薯研究室 森林研究部門	野田政之 田宮誠司 吉本喜久雄	<ul style="list-style-type: none"> ・一番茶芽出し肥への有機液肥使用による収量・品質の維持・向上 ・良食味で複合病害虫抵抗性のバレイショ新品種候補系統「西海 35 号」 ・マツカレハ幼虫、アメリカシロヒトリ幼虫、ヤシオオサゾウムシ幼虫に対するチアメキサムの防除効果
	果樹研究部門 カンキツ研究室	荒牧貞幸 荒牧貞幸	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒリュウ台「青島温州」の後期シートマルチによる高品質果実生産法 ・黒ボク土壌におけるヒリュウ台「青島温州」のシートマルチによる高品質果実生産法
	ピワ・落葉果樹研究室 畜産研究部門 大家畜研究室	林田誠剛 林田誠剛 松浦 正 深川 聡 溝口泰正	<ul style="list-style-type: none"> ・少加温施設栽培「麗紅」の着果安定のためのジベレリンの散布時期と濃度 ・中晩生カンキツにおけるポリエステル製筒状果実袋の鳥獣軽減効果 ・ブドウ「巨峰」主枝への着色向上のための環状剥皮処理時期 ・矮性ネピアグラスーイタリアンライグラスによる省力的な作付け体系 ・ディジットグラスの越冬性・収量性およびサイレージの嗜好性
	技術指 導の参 考とな る成果	農産園芸研究部門 作物研究室	下山伸幸
	環境研究部門 病害虫研究室 農産園芸研究部門 野菜研究室	下山伸幸 福吉賢三 福吉賢三 藤田晃久 藤田晃久	<ul style="list-style-type: none"> ・オオムギ縮萎病に強い二条大麦「はるしずく」の品種特性 ・2008 年に長崎県で発生したセジロウカ、トビイロウカの薬剤感受性 ・斑点米カメムシ類に対する粒剤の防除効果 ・イチゴ「こいのか」の定植日の違いによる収量性 ・イチゴ「こいのか」の夜冷短日処理・暗黒低温処理の違いによる収量と果実品質への影響
	環境研究部門 病害虫研究室 農産園芸研究部門 野菜研究室	内川敬介 難波信行 井上勝広	<ul style="list-style-type: none"> ・炭疽病による汚斑状斑点を有するイチゴ「さちのか」苗は廃棄が必要である ・イチゴ新品種「こいのか」の主要病害発生特性 ・アスパラガスハウスの夏季昇温抑制技術による収量と品質の向上
	環境研究部門 土壌肥料研究室 病害虫研究室	大井義弘	<ul style="list-style-type: none"> ・アスパラガス春芽のための冬肥窒素施用技術
	土壌肥料研究室	内川敬介	<ul style="list-style-type: none"> ・半促成長期どりアスパラガスにおけるコサイド DF と展着剤スカッシュとの混用による褐斑病の防除効果と葉害
		高田裕司	<ul style="list-style-type: none"> ・半促成長期どりアスパラガスに発生するタバココナジラムのバイオタイプと気門封鎖剤の効果
		生部和宏 藤山正史	<ul style="list-style-type: none"> ・秋冬ブロッコリーの畝内条施肥による窒素肥料減肥栽培 ・携帯型硝酸イオンメーターによる葉菜類の硝酸測定

Ⅱ. 研究成果の発表

農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 茶業研究室 馬鈴薯研究室 研究企画部門 研究企画室 干拓営農研究部門	諸岡淳司 諸岡淳司 本多利仁 本多利仁 本多利仁	<ul style="list-style-type: none"> ・ラベンダー「城南 1 号」の加温、長日処理による開花促進効果 ・ラベンダー「城南 1 号」の植え替えによる 9 月の発蕾・開花枝数増加効果 ・長崎県内各茶産地におけるクワシロカイガラムシの天敵相の解明 ・クワシロカイガラムシのふ化盛期と天敵寄生蜂の発生時期との関係 ・黄色高圧ナトリウムランプのチャノホソガに対する防除効果と茶の収量品質への影響 	
	本多利仁 田宮誠司	<ul style="list-style-type: none"> ・二番茶後のせん枝と減農薬防除体系の組み合わせによる効率的防除法 ・黄肉種で加工適性が優れる複合病虫害抵抗性バレイショ有望系統「西海 37 号」 	
	平田憲二	<ul style="list-style-type: none"> ・クロルピクリンによる土壌くん蒸処理と個別技術を組み合わせたジャガイモそうか病の防除 	
	大井義弘	<ul style="list-style-type: none"> ・本県主要バレイショ産地土壌におけるジャガイモそうか病対策としての交換酸度と pH(H₂O)との関係 	
	大井義弘 大井義弘	<ul style="list-style-type: none"> ・強酸性下バレイショ圃場における被覆硝酸カルシウムを用いた施肥改善 ・土壌 pH 降下資材のバレイショ収量への影響とそうか病抑制対策 	
	清水一也 清水一也	<ul style="list-style-type: none"> ・経営計画作成支援のための損益分岐点分析ツール ・びわ産地復興アンケート等からみるびわ産地の現状と課題 	
	片岡正登 片岡正登	<ul style="list-style-type: none"> ・バレイショ多機能植え付け機の性能評価 ・イチゴ炭そ病罹病拡大を防止する流水育苗ポット台の開発 	
	宮寄朋浩	<ul style="list-style-type: none"> ・春バレイショ栽培におけるべたがけ資材の霜害回避効果 	
	川原洋子	<ul style="list-style-type: none"> ・諫早湾干拓地における早生タマネギ栽培の白黒ダブルマルチ被覆による収穫期の分散方法 	
	小林雅昭 小林雅昭 小林雅昭 小林雅昭 小林雅昭 小林雅昭	<ul style="list-style-type: none"> ・諫早湾干拓地における未成熟ソラマメの栽培適応性と一斉収穫栽培法 ・未成熟ソラマメの一斉収穫栽培法における収量構成要素と目標とする草量 ・諫早湾干拓地における加工・業務用野菜ステムレタスの生育特性と栽培法 ・諫早湾干拓地における露地夏秋キュウリの梅雨明け植え替え更新法 ・秋作メロン後作チンゲンサイ、ミズナの無肥料栽培 ・秋作メロン後作ミズナの生育・収量予測と作付計画及び経営規模決定プログラムへの応用 	
	小林雅昭 山崎和之	<ul style="list-style-type: none"> ・アスパラガス春芽収穫期の温度と若茎の伸長速度と収穫及び萌芽周期 ・諫早湾干拓地土壌を用いた養液土耕栽培におけるカーネーション「ライトピンクバーバラ」の施肥量 	
	山田寧直 大津善雄	<ul style="list-style-type: none"> ・諫早湾干拓地における暗渠排水の流出実態並びに降雨からみた発生条件 ・成分調整成型堆肥を用いた諫早湾干拓地での春作ばれいしょの減化学肥料栽培 	
	環境研究部門 土壌肥料研究室	藤山正史	<ul style="list-style-type: none"> ・本県ばれいしょ及び葉菜類畑土壌の過去 25 年間における交換性カリ、可給態リン酸含量の推移
		藤山正史	<ul style="list-style-type: none"> ・本県水田土壌の過去 25 年間での交換性カリ、可給態リン酸含量の地域別推移
	森林研究部門 果樹研究部門 カンキツ研究室 ピワ・落葉果樹研究室	大津善雄 久林高市 林田誠剛 菅 康弘	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県で生産される家畜ふん堆肥の成分特性 ・アベマキを使った原木シイタケ栽培の植菌後 3 年目までの発生傾向 ・露地栽培「せとか」の果面障害発生軽減のための着果方法 ・温州ミカンにおける化学合成農薬を半減した病害虫管理技術マニュアル
カンキツ研究室 ピワ・落葉果樹研究室	徳嶋知則 徳嶋知則 宮崎俊英	<ul style="list-style-type: none"> ・ピワ「麗月」の結果枝の形状と果実の大きさの関係 ・茶葉に使用するピワ若木からの摘採程度及び摘採開始時期 ・露地ピワにおけるナシマルカイガラムシの有効積算温度による発生予測 	
ピワ・落葉果樹研究室	田中 実 田中 実	<ul style="list-style-type: none"> ・黒色ポリエステル製果実袋の袋掛けによるニホンナシ「幸水」の熟期促進 	
畜産研究部門 大家畜研究室	深川 聡	<ul style="list-style-type: none"> ・「日川白鳳」より早熟な早生モモ「はなよめ」の特性 ・超早期母子分離した黒毛和種子牛における代用乳多給の効果 	
行政施策に反映すべき成果	森林研究部門 果樹研究部門 カンキツ研究室	前田 一 荒牧貞幸	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県の森林における二酸化炭素吸収量算定ツール ・味覚センサーによるウンシュウミカンの食味評価

Ⅱ. 研究成果の発表

(10) 試験研究成果地区別報告会

部門・室名	発表者名	発表課題	場所	主催	年月日
研究企画部門 研究企画室	土井謙児	壱岐農業の今後の展開方向	壱岐市	関係機関	H21.7.10
	清水一也	集落営農組織の現状と課題	長崎市	集落リーダー、関係機関	H21.12.16
	土井謙児	長崎県農業の現状と課題	諫早市	生協組合員、生協職員、生産者	H22.2.19
研究企画部門 食品加工研究室	波部一平	ブロッコリーの鮮度保持技術	雲仙市 愛野町	島原振興局	H22.3.25
干拓営農研究部門	山田寧直	干拓土壌の改善対策、他	諫早市	干拓内営農者	H21.6.26
干拓営農研究部門 農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	山田寧直 平田憲二	有機質肥料利用技術、バレイショ種いも大量消毒機実演	諫早市	干拓内営農者	H21.8.5
干拓営農研究部門 農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 環境研究部門 土壌肥料研究室	片岡正登 平田憲二 大津善雄	バレイショ多機能植付機、種いも大量消毒機等の実演、成分調整堆肥の利用	諫早市	干拓内営農者	H21.9.10
農産園芸研究部門 作物研究室	古賀潤弥	平成20産水稻の品質低下の実態と要因について	諫早市 小野町	水稻栽培農家	H21.4.23
	古賀潤弥	平成20産水稻の品質低下の実態と要因について	諫早市 本野町	普通作生産部会	H21.5.22
	古賀潤弥	栽培特性と安定栽培法	諫早市	営農指導員	H21.7.16
	渡邊大治	発症要因と防止対策	佐世保市	倒れない稲研究会	H21.12.1
	古賀潤弥	温暖化対策技術と水稻「にこまる」の栽培特性	平戸市	水稻栽培農家	H22.2.24
	古賀潤弥	にこまるについて	諫早市	県央地域農振協	H22.3.10
	古賀潤弥 渡邊大治	・気象要因と玄米品質 ・水稻「にこまる」の栽培特性 ・発症要因と防止対策	佐世保市 吉井町	営農指導員	H22.3.12
農産園芸研究部門 野菜研究室	陣野信博	アスパラガス昇温抑制技術について	諫早文化 会館	アスパラガス県部会 役員	H21.6.5
	藤田晃久	イチゴ「こいのか」栽培技術について	川棚町	JAながさき県央	H21.6.17
	藤田晃久	「こいのか」の栽培法	大村市	イチゴ生産者	H21.7.29
	藤田晃久	「こいのか」の栽培法	国見町神代	イチゴ生産者	H21.7.30
	藤田晃久	「こいのか」の栽培法	南島原市 有馬町	イチゴ生産者	H21.8.5
	生部和宏	・畝内条施肥による減肥現地試験 ・セル内施肥による減肥栽培試験	諫早市 小長井町	県央農協ブロッコリー部会	H21.8.20
	陣野信博	アスパラガス有望品種について	諫早文化 会館	アスパラガス県部会 役員	H21.12.11
陣野信博	アスパラガス有望品種について	諫早文化 会館	アスパラガス県部会 役員	H22.2.16	
農産園芸研究部門 花き・生物工学研 究室	竹邊丞市	長崎ラベンダーの10℃加温または保温による栽培試験の生育状況について	佐世保市	花き振興協議会鉢物部会	H21.4.10
	樋山妙子	カーネーション育種の経過について	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H21.4.15
	峯 大樹	キクの育種について	諫早市	花き振興協議会キク部会	H21.4.17
	竹邊丞市	EOD-Heatingによる5月開花トルコギキョウの栽培と品種の検討について	諫早市	花き振興協議会草花部会	H21.5.14

Ⅱ. 研究成果の発表

	樋山妙子	カーネーション育種の経過について	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H21.8.6
	峯 大樹	長崎 2 号の栽培について	長崎市	東長崎キク部会	H21.9.11
	峯 大樹	長崎 2 号の栽培について	長崎市	長崎周年キク部会	H21.10.1
	竹邊丞市	長崎ラベンダーの 10℃加温または保温による栽培試験の結果について	諫早市	花き振興協議会鉢物部会	H21.10.16
	樋山妙子	カーネーション育種の経過について	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H21.11.9
	峯 大樹	各試験結果報告	諫早市	花き振興協議会キク部会	H21.12.8
	樋山妙子	カーネーション育種の経過について	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H21.12.11
	竹邊丞市	炭酸ガス施用+温湯かん水による 1 月開花トルコギキョウの栽培と品種の検討について	諫早市	花き振興協議会草花部会	H22.1.20
	峯 大樹	長崎 2 号の低温期温度管理技術について	諫早市	長崎花き農協キク部会	H22.1.28
	峯 大樹	長崎 2 号の低温期温度管理技術について	諫早市	花き振興協議会キク部会	H22.3.2
	峯 大樹	コギクの生理・生態について	壱岐市	壱岐市農協	H22.3.12
農産園芸研究部門 茶業研究室	野田政之	減肥下での効果的施肥法	波佐見町	JA 県央波佐見茶部会	H21.4.9
	古賀亮太	減肥下での効果的施肥法耕種的防除法と安定栽培	東彼杵町	JA 県央東彼杵茶部会	H21.7.15
	古賀亮太	高機能発酵茶の研究経緯と茶の機能および生産体制	五島市	JA 五島茶部会	H21.7.17
	野田政之	減肥下での効果的施肥法および茶芽の出開度による収量及び品質の推計	佐世保市	JA 西海世知原茶業部会	H22.3.26
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	森 一幸 坂本 悠 小川哲治	温蔵種子を使った「アイユタカ」の栽培について	南有馬町 加津佐町	JA 島原雲仙南部基幹馬鈴薯部会	H21.7.7
	大井義弘	バレイショ圃場における土作りについて	雲仙市 愛野町	農友会、関係者ら	H21.7.13
	小川哲治 森 一幸	アイユタカを活用したジャガイモシストセンチュウ対策と栽培特性	雲仙市 南串山町	南串山町認定農業者協議会	H21.7.22
	向島信洋 平田憲二 大井義弘	最近のばれいしょの試験研究動向	馬鈴薯研究室	加津佐町 4H クラブ	H21.7.30
	小川哲治 大井義弘	馬鈴薯の土作りと緑肥の効果、塊茎えそ病対策	小浜町雲仙	青果馬鈴薯部会 千々石支部	H21.8.4
	小川哲治	ジャガイモそうか病の発生要因と対策	JA 島原雲仙小浜支店	馬鈴薯部会小浜支部会員	H21.8.6
	中尾 敬 平田憲二 向島信洋	・塊茎えそ病について ・今後のバレイショ育種について	愛野町中央公民館	ばれいしょ生産者ら	H21.12.8
森林研究部門	清水正俊	ヒノキ林における巻枯らし間伐について	佐世保市	林業普及指導事業推進協議会委員	H21.6.2
	清水正俊	現在森林研究部門で取り組んでいる課題の概略説明	佐世保市	林業普及指導協力員ほか	H21.6.2
	吉本貴久雄	ヤシオオオサザウムシの防除について	諫早市	造園業者、緑地管理者、県央振興局	H21.8.31

Ⅱ. 研究成果の発表

	吉本貴久雄	アベマキ原木でのシイタケ発生量、シイタケ害虫の研究計画、ほか森林研究部門の研究紹介	対馬市	林業普及指導員、林業普及指導協力員	H21.11.10
	久林高市 田嶋幸一	オガコ供給プロジェクト関連で菌床シイタケ発生数量の樹種間差ほか現行課題の概要等説明	諫早市	林業普及指導協力員ほか	H21.12.10
	田嶋幸一	ツバキに関する試験研究の概要と今後の計画ほか	五島市	林業普及指導協力員ほか	H22.3.3
森林研究部門 研究企画部門 食品加工研究室 工業技術センター	田嶋幸一 久林高市 西 幸子 松本周三	ツバキ油、ツバキ葉混合発酵茶、ツバキ林に関する試験研究のこれまでの取り組み	五島市	自治体関係課職員ほか	H21.6.24
	田嶋幸一 久林高市 西 幸子 松本周三	ツバキ油の新たな製造法に関する試験研究の進捗状況と今後の展望	五島市	ツバキ油搾油業者、五島市・新上五島町関係各課職員ほか	H21.12.16
森林研究部門 研究企画部門 食品加工研究室	田嶋幸一 久林高市 西 幸子	ツバキ油脂肪酸、ツバキ林育成について	五島市	関係者	H22.3.12
森林研究部門 農産園芸研究部門 茶業研究室	久林高市 古賀亮太	・高機能発酵茶の研究経緯と茶の機能および生産体制 ・ツバキ葉混合発酵茶に関するこれまでの成果と今後の取り組み概要	五島市	五島茶部会 関係業者ほか	H21.7.17
環境研究部門 土壌肥料研究室	藤山正史	・対馬の土壌の特徴と推移 ・アスパラガスでの土づくり	対馬市	野菜部会	H21.12.10
果樹研究部門 カンキツ研究室	林田誠剛	隔年結果是正対策及びブランド商品拡大対策について	長崎市 長浦町	長崎西彼農協みかん部会(ミカン生産者)	H21.4.16
	荒牧貞幸	摘果とシートマルチ栽培による高品質果実生産について	西海市 西彼町	長崎西彼農協みかん部会(ミカン生産者)	H21.5.26
	林田誠剛	温暖化時代のカンキツ高品質果実安定生産について	諫早市 栗面町	県央農協みかん部会(ミカン生産者)	H21.5.27
	林田誠剛	中晩生カンキツに関する最近の研究成果について	長崎市 長浦町	果樹研究会中晩生カンキツ分会(中晩生カンキツ生産者)	H21.6.22
	林田誠剛	中晩生カンキツに関する最近の研究成果について	大村市 竹松町	果樹研究会中晩生カンキツ分会(中晩生カンキツ生産者)	H21.6.23
	荒牧貞幸	ブランド率向上に係わる試験研究成果及び有望品種について	大村市 三浦	県央農協みかん部会中部地区はなまる研究会(ミカン生産者)	H21.7.9
	荒牧貞幸	ヒートポンプ式加温機を使ったハウスミカン栽培試験研究成果について	南島原市 有家町	島原雲仙農協ハウスミカン部会(ハウスミカン生産者)	H21.9.25
	林田誠剛	新品種の特性と栽培技術について	大村市	長崎県央農協みかん部会花まる研究会(中晩生カンキツ生産者)	H22.2.16
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	荒牧貞幸 菅 康弘 中里一郎 松浦 正 福田伸二	果樹に関する試験研究成果の報告について	諫早市 栗面町	長崎県果樹技術者協議会(果樹技術者)	H21.6.5
果樹研究部門 ビワ・落葉果樹研究室	中山久之	新品種「麗月」に係わる試験研究成果について	西海市 大瀬戸町	ながさき西彼農協大西海ビワ部会(ハウスビワ生産者)	H21.11.11

Ⅱ. 研究成果の発表

	田中 実	ハウスモモに係わる試験研究成果について	南島原市	島原雲仙農協ハウスモモ部会(ハウスモモ生産者)	H21.11.27
	松浦 正	ブドウに係わる試験研究成果及びハウス栽培における有望品種について	松浦市	ながさき西海農協松浦地区ブドウ部会(ブドウ生産者)	H21.12.16
畜産研究部門 大家畜研究室	橋元大介	黒毛和種去勢牛における早期肥育技術	雲仙市	島原雲仙農協	H21.4.23
	上野 健 橋元大介	・簡易な草地造成法について ・和牛のおいしさについて	南島原市	南島原市肉用牛繁殖・枝肉連絡協議会	H21.8.21
	橋元大介	肉用牛(哺育から肥育まで)に関する試験研究について	西海市	西海市和牛振興協議会	H22.2.26
	橋元大介 川口貴之	・長崎和牛のおいしさに関する研究について ・飼料作物奨励品種について	諫早市	JA ながさき県央繁殖部会	H22.3.3
畜産研究部門 大家畜研究室 中小家畜・環境研究室	橋元大介 嶋澤光一	・おいしい長崎和牛の生産とブランド強化に向けた飼養管理技術の開発 ・低・未利用食品残さの高度利用技術の開発 ・発酵リキッドフィーディングの報告	大村市	県央地域農業振興協議会	H21.7.29
畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	嶋澤光一	・低・未利用食品残さの高度利用技術の開発 ・最近の畜産尿汚水の高度処理技術の開発	島原市	島原地域養豚部会	H21.5.19
	嶋澤光一	規格外バレイショ飼料化による高品質豚肉生産技術	長崎市タクシー会館	未来環境推進課	H21.8.21
	嶋澤光一	規格外バレイショ飼料化技術について	南島原市	南島原市バイオマスタウン構想検討委員会	H21.10.28

Ⅱ. 研究成果の発表

2. 学会誌等発表および投稿状況

(1)論文投稿

投稿者名	発 表 課 題 名	発 表 誌 名	年・月
前田 一	Euscaphinin, a New Ellagitannin Dimer from <i>Euscaphis japonica</i> (THUNB.) KANITZ	<i>Chemical & Pharmaceutical Bulletin</i>	H21.4
嶋澤光一	昼間屋外飼養およびバレイショ混合サイレージの給与が肥育豚の行動, 生産性, 肉質および筋線維特性に及ぼす影響	日本畜産学会報 80,2,189-197	H21.5
嶋澤光一	バレイショ混合サイレージの肥育豚への給与が肥育豚の発育と血液生化学成分に及ぼす影響	日本暖地畜産学会報 52,1,57-61	H21.5
久林高市	ヤブツバキ資源を活用した地域活性化への貢献 -ツバキの新機能活用技術及び高生産性ツバキ林育成技術の開発-	森林科学 第 57 号	H21.10
稗圃直史	長崎県におけるびわ栽培の歴史と試験研究のあゆみ	農業技術 第 64 卷 第 10 号 438-444	H21.10
高田裕司	タバコナジラミ類によるアスパラガスの被害様相と気門封鎖型殺虫剤の防除効果	九州病害虫研究会報 第 55 卷 P180	H21.11
難波信行	アスパラガス紫紋羽病の <i>Trichoderma atroviride</i> SKT-1 株(エコホープ DJ)による防除効果	九州病害虫研究会報 第 55 卷 P186	H21.11
福吉賢三	諫早湾干拓地におけるジャガイモ主要害虫の減農薬防除技術の開発 3)ジャガイモ加害性アブラムシ類の土着天敵保護利用に適した植物の探索	九州病害虫研究会報 第 55 卷 P191	H21.11
高田裕司	諫早湾干拓地におけるジャガイモ主要害虫の減農薬防除技術の開発 4)黄色灯によるハスモンヨトウの交尾阻害効果の検討	九州病害虫研究会報 第 55 卷 P191	H21.11
菅 康弘	ピワ果実腐敗に対するビニルハウス天井部早期被覆の制御効果	九州病害虫研究会報 第 55 卷 P52-56	H21.11
宮田裕次	三番茶葉とピワ葉を混合揉捻した新たな発酵茶の開発	日本食品科学工学会 第 56 卷 第 12 号	H21.12
森 一幸	マルチプレックスPCRを用いた4種のバレイショ病虫害抵抗性遺伝子マーカー検出法の開発	育種学研究 12(1) P22-25	H22.3
吉本貴久雄	巻枯らし間伐林における残存木へのキバチ類の影響	九州森林研究 第 63 号	H22.3
田嶋幸一	アベマキを使ったシイタケ栽培試験(Ⅲ) アベマキによるしいたけ原木露地栽培に関する研究-4年間の発生傾向-	九州森林研究 第 63 号	H22.3
清水正俊	諫早湾干拓地における防風・緑地帯用樹種の選択(Ⅱ) -植栽後8年間の生育状況-	九州森林研究 第 63 号	H22.3
川本啓史郎	雲仙普賢岳における火砕流堆積地周辺の植生状況	九州森林研究 第 63 号	H22.3
宮寄朋浩	諫早湾干拓土壌におけるトラクター走行で生じる踏圧現象	農作業研究 第 45 卷 第 1 号 P29~36	H22.3

Ⅱ. 研究成果の発表

(2)口頭・ポスター発表

発表者名	発表課題名	学会名	年・月・日
小林雅昭	長崎県諫早湾干拓地における営農の現状と研究の概要 —テーマセッション 基調講演—	日本農作業学会春季大会	H21.4.2
大井義弘	酸性下土壌でのバレイショ栽培における被覆硝酸カルシウムを用いた施肥改善	土壌肥料学会九州支部会	H21.5.15
林田誠剛	気候温暖下での中晩柑生産の現状と課題-果実傷害の発生軽減技術-	九州地域果樹研究会	H21.5.21
宮田裕次	混合発酵茶に含まれるポリフェノールの摂取がラット脂質代謝に及ぼす影響	第 63 回日本栄養食糧学会	H21.5.20-22
清水一也	産地復興アンケート等からみたびわ産地の現状と課題	第 72 回(平成 21 年度)九州農業研究発表会	H21.8.20
宮寄朋浩	諫早湾干拓地農業における機械作業性の向上のための条件解明と耕うん特性の解明(第 1 報)-干拓土壌におけるトラクタ走行およびロータリ耕うんによる土壌圧縮の解明	第 72 回(平成 21 年度)九州農業研究発表会	H21.8.20
溝口泰正	水稲品種「にこまる」稲わらの嗜好性評価	第 72 回(平成 21 年度)九州農業研究発表会	H21.8.20
荒牧貞幸	早生ウンシュウ樹上完熟栽培の収穫時期とプロヒドロジャスモンとジベレリンの散布濃度	園芸学会九州支部・第 72 回(平成 21 年度)九州農業研究発表会	H21.8.20
林田誠剛	近年育成された中晩生カンキツ数品種に含まれる糖, 酸およびフラボノイド類の組成	園芸学会九州支部・第 72 回(平成 21 年度)九州農業研究発表会	H21.8.20
田中 実	黒色ポリエステル果実袋の袋掛けによる日本ナン「幸水」の熟期促進	園芸学会九州支部・第 72 回(平成 21 年度)九州農業研究発表会	H21.8.20
谷山 敦	ストローを装填可能な牛胚の深部移植器の開発	第 16 回日本胚移植研究会大会	H21.9.3-4
宮田裕次	混合発酵茶中に含まれる関与成分がラット脂質代謝におよぼす影響	第 56 回日本食品科学工学会	H21.9.10-12
森 一幸	バレイショ育種における 5 種類の病害虫抵抗性検定用 DNA マーカーを同時検出出来るマルチプレックス PCR 法の開発	日本育種学会第 116 回講演会	H21.9.25-27
樋山妙子	カーネーション新品種'こんぺいとう'および'長崎 1606'の育成	園芸学会平成 21 年度秋季大会	H21.9.26-27
中山久之	自家不和合性を示すピワ遺伝資源の発見	園芸学会 平成 21 年度秋季大会	H21.9.26
本多昭幸	シロップ廃液混合飼料が肥育豚の生産性に及ぼす影響	日本畜産学会第 111 回大会	H21.9.28-29
前田 一	イヌマキ果托の成分に関する研究	日本生薬学会第 56 回大会	H21.10.3-4
田嶋幸一	アベマキによるしいたけ原木露地栽培に関する研究-4年間の発生傾向-	第 65 回日本森林学会九州支部研究発表会	H21.10.17

Ⅱ. 研究成果の発表

吉本貴久雄	巻枯らし間伐林における残存木へのキバチ類の影響	第65回日本森林学会九州支部研究発表会	H21.10.17
川本啓史郎	雲仙普賢岳における火砕流堆積地周辺の植生状況	第65回日本森林学会九州支部研究発表会	H21.10.17
井上哲郎	搾乳回数の低減が乳牛の生産性に及ぼす影響	第2回日本暖地畜産学会	H21.10.24-25
上野 健	改良型シードペレットの開発	第2回日本暖地畜産学会	H21.10.24-25
橋元大介	黒毛和種早期肥育の肥育前期における稲ワラおよび大豆粕の給与効果	第2回日本暖地畜産学会	H21.10.24-25
小川哲治	複数の薬剤を組み合わせた防除体系による効率的なジャガイモ疫病防除	平成21年度日本植物病理学会九州部会講演会	H21.11.9
小川哲治	ジャガイモ塊茎えそ病の発生生態と防除	平成21年度日本植物病理学会九州部会第34回シンポジウム	H21.11.10
高田裕司	ハダニ類雌成虫に対する各種気門封鎖剤の殺虫効果の比較	第78回九州病害虫研究会秋季研究発表会	H21.11.9
難波信行	長崎県におけるジャガイモ疫病発生予察モデル(FLABS)の適合性	第78回九州病害虫研究会秋季研究発表会	H21.11.9
宮崎俊英	露地ピワにおけるナシマルカイガラムシの有効積算温度による発生予測	第78回九州病害虫研究会秋季研究発表会	H21.11.9
菅 康弘	露地ピワの果実腐敗に対する薬剤防除体系の効果	第78回九州病害虫研究会秋季研究発表会	H21.11.9
高田裕司	アスパラガス半促成長期どり栽培におけるタバココナジラミに対するスワルスキーカブリダニの防除効果	第19回天敵利用研究会千葉大会	H21.11.20
森 一幸	バレイショ育種における5種類の病虫害抵抗性検定用DNAマーカーを同時検出できるマルチプレックスPCR法の開発	いも類研究会	H21.12.3
向島信洋	ポテトヨーロッパ2008 参加報告	いも類研究会	H21.12.4
森 一幸	第7回世界馬鈴薯会議参加報告	いも類研究会	H21.12.4
稗園直史	長崎県におけるピワ育種の現状と今後の展望	日本育種学会第4回九州育種談話会	H21.12.11
平田憲二	種バレイショ消毒における薬剤噴霧処理のジャガイモそうか病に対する効果	第79回研究発表会	H22.1.27
吉田満明	イチゴ炭疽苗の感染部位の違いが病勢進展に及ぼす影響	第79回九州病害虫研究会春季研究発表会	H22.1.27
難波信行	ショウガ根茎腐敗病に対するポット試験による処理資材の効果の検討	第79回九州病害虫研究会春季研究発表会	H22.1.27
永田浩久	長崎県における果樹園の施肥量削減に関する取組	平成21年度常緑果樹研究会	H22.1.27
山田寧直	諫早干拓地での環境保全型農業の展開と今後の発展方向	日本ペドロロジー学会2010年度大会(第49回シンポジウム)	H22.3.20

Ⅱ. 研究成果の発表

峯 大樹	組織培養による秋ギク‘晃花の富士’有望系統の選抜	園芸学会平成22年度春季大会	H22.3.21-22
大林憲吾	バレイショ品種「コナフブキ」由来の疫病抵抗性遺伝子(R3)に連鎖するPCR マーカー	日本育種学会第 117 回講演会	H22.3.26-27
高田裕司	諫早湾干拓地における葉菜類主要害虫の減農薬防除技術の開発 2)葉菜類における黄色灯照射を組み入れた減農薬散布体系	第54回日本応用動物昆虫学会大会	H22.3.26-28
前田 一	シイタケ栽培に用いる樹種がエリタデニン含有量に及ぼす影響	日本薬学会第 130 年会(岡山)	H22.3.28-30
本多昭幸	馬鈴薯澱粉が肥育豚の窒素排泄量およびアンモニア揮散量に及ぼす影響	日本畜産学会第 112 回大会	H22.3.28-30

(3)専門誌

投稿者名	発 表 課 題 名	発 表 雑 誌 名	年・月
菅 康弘	果樹園管理作業 病虫害防除-びわ・落葉果樹-	長崎の果樹	H21.4-H22.3
谷本恵美子	研究トピックス④対馬に在来するカンキツ類	長崎の果樹	H21.4
松浦 正	巨峰の「無核栽培」について	長崎の果樹	H21.4
田嶋幸一	アベマキを使ったシイタケ栽培試験	長崎の林業 5月号	H21.5
荒牧貞幸	ジベレリン散布によるウンシュウミカンの生理落果軽減-‘させぼ温州’の散布効果	植調	H21.5
荒牧貞幸	研究トピックス⑤「させぼ温州」の結実向上を目的としたジベレリンの実用的な使用方法	長崎の果樹	H21.5
菅 康弘	研究トピックス⑥露地ビワの果実腐敗に対する雨よけ栽培の効果	長崎の果樹	H21.6
田中 実 松浦 正	地球温暖化が夏果実に与える影響と対応策について(モモ・ブドウ)	長崎の果樹	H21.6
中山久之	ビワ「なったより」	農耕と園芸	H21.6
菅 康弘	ハウスビワの果実腐敗に対する耕種的防除の有効性	植物防疫	H21.7
林田誠剛	温暖化が進む中で中晩生カンキツの商品性向上をめざして	長崎の果樹	H21.7
宮崎俊英	研究トピックス⑦チャバネアオカメムシ当年世代成虫のミカン加害開始時期予測	長崎の果樹	H21.7
宮田裕次	茶葉とビワ葉を混合した新しい発酵茶の開発	食品工業	H21.8
林田誠剛	中晩生カンキツ「せとか」の袋かけによる商品性向上	農業日誌	H21.8
宮崎俊英	長崎県のハウスミカンにおけるアザミウマ類の発生状況と物理的防除法の効果	農耕と園芸	H21.8
田中 実	研究トピックス⑧「オキナワ」台「日川白鳳」の垣根仕立て樹の生育と果実特性	長崎の果樹	H21.8

Ⅱ. 研究成果の発表

荒牧貞幸	研究トピックス⑨生産が安定した「させぼ温州」5～10 年生樹の着果特性	長崎の果樹	H21.9
菅 康弘	研究トピックス⑩ハウス天井部の早期被覆によるビワ果実腐敗の発生抑制	長崎の果樹	H21.10
菅 康弘	化学合成農薬を減らした病害虫管理で安心なみかんを消費者へ届けよう！	長崎の果樹	H21.10
福田伸二	ビワの果肉色の遺伝および果肉色と連鎖する DNA マーカーの活用	果実日本	H21.10
稗圃直史	長崎県におけるビワ栽培の歴史と試験研究のあゆみ	農業技術	H21.10
吉本貴久雄	クロマダラソテツシジミに注意	長崎の林業11月号	H21.11
田中 実	研究トピックス⑪「オキナワ」を台木に使用したモモ「日川白鳳」の樹体及び果実特性	長崎の果樹	H21.11
林田誠剛	研究トピックス⑫着果が不安定な中晩生カンキツ「麗紅」に対するジベレリンの散布効果	長崎の果樹	H21.12
田中 実	落葉果樹の冬季管理	長崎の果樹	H21.12
樋山妙子	カーネーション新品種「ミルクセーキ」「こんぺいどう」	農耕と園芸	H22.1
早田栄一郎	長崎県のビワにおける主要な害虫と新たに加害を確認した害虫	植物防疫	H22.1
荒牧貞幸	みかん表年から裏年へ	長崎の果樹	H22.1
菅 康弘	研究トピックス⑬温州みかんにおける化学合成農薬を半減した病害虫管理技術マニュアル	長崎の果樹	H22.1
稗圃直史	話題の品種 174 ビワ「なつたより」	果実日本	H22.1
清水正俊	諫早湾干拓地における耐塩性樹種の選定～植栽後八年目の生育状況～	長崎の林業 2 月号	H22.2
田中 実	研究トピックス⑭「日川白鳳」より早熟な早生モモ「はなよめ」の特性	長崎の果樹	H22.2
中尾 敬	ばれいしょ特集:関係機関紹介:長崎県農林技術開発センター	特産種苗	H22.3
宮崎俊英	研究トピックス⑮露地ビワにおけるナシマルカイガラムシの有効積算温度による発生予測	長崎の果樹	H22.3
中里一郎	大玉で食味がよいビワ新品種「なつたより」	Bio九州	H22.3

Ⅱ. 研究成果の発表

3. 広報関係

(1)新聞

投稿者名	発 表 課 題 名	新聞社名	年・月
片岡正登	研究所から:イチゴ炭疽病拡大を防止する流水育苗ポット台の開発	長崎新聞	H21.4
古賀潤弥	農業プリズム:水稲「にこまる」移植高温条件の適期検討	日本農業新聞	H21.4
樋山妙子	農業プリズム:カーネーションの新品種「こんぺいとう」	日本農業新聞	H21.4
樋山妙子	カーネーション新品種「長崎 1606」の命名登録にあたっての名称募集について	長崎新聞	H21.4
小林雅昭	諫早湾干拓地におけるジャガイモの収穫体験祭	読売、西日本、長崎新聞	H21.5
樋山妙子	カーネーション新品種「マシュマロ」「コンペイトウ」	読売新聞	H21.5
中尾 敬、 向島信洋	ばれいしょ新品種「西海 31 号」品種登録記者発表	長崎、島原、日本農業、農業共済新聞	H21.5
濱口壽幸	副知事への「長崎びわ」贈呈について	長崎、朝日、西日本新聞	H21.5
林田誠剛	農業プリズム:幼果期横径で予測「せとか」大果生産へ摘果目安の指標作成	日本農業新聞	H21.5
濱口壽幸	びわ新品種「なつたより」の品種登録及び初出荷について	長崎新聞	H21.5
稗園直史	農業プリズム:大果で食味が良好 中生のピワ新品種「なつたより」紹介	日本農業新聞	H21.5
里中利正	農業プリズム:環境への負荷軽減 水生植物の水質浄化能力と生育適応性	日本農業新聞	H21.6
松浦 正	研究所から:スモモの雨よけ平棚栽培による大玉果安定生産技術	長崎新聞	H21.6
本多昭幸	農業プリズム:おいしい豚肉生産「放牧とパレイショ混合サイレージ組み合わせ」	日本農業新聞	H21.6
森 一幸	ジャガイモ焼酎を試験醸造 県研究室から原料提供受け	長崎新聞	H21.7
寺本 健	農業プリズム:効果の見極め必要 長崎県におけるトビイロウカの薬剤感受性	日本農業新聞	H21.7
橋元大介	農業プリズム:客観的判断可能に 超音波画像を用いた精度の高い肉質判定手法	日本農業新聞	H21.7
山口信顕	研究所から:子牛の早期肥育技術確立	長崎新聞	H21.7
吉本貴久雄	研究所から:カナリーヤシ枯死を防ぐ	長崎新聞	H21.8
吉本貴久雄	農業技術プリズム:樹幹注入法を開発「ヤシ枯らサヤシオオオサゾウムシの防除」	日本農業新聞	H21.8
難波信行	農業プリズム:伝染防止へ要廃棄 炭疽病の汚斑状斑点があるイチゴ「さちのか」	日本農業新聞	H21.8

Ⅱ. 研究成果の発表

藤田 晃久	農業プリズム:イチゴ新品種「こいのか」の収量性と果実品質	日本農業新聞	H21.9
久林高市	森林の働きについて(第 33 回全国育樹祭関連特集「緑あふれる長崎へー1ー」)	長崎新聞	H21.9
林田誠剛	研究所から:中晩生カンキツ「せとか」「麗紅」大玉果安定生産	長崎新聞	H21.9
溝口泰正	農業プリズム:併用作付けを確立「矮性ネピアグラスとイタリアンライグラス」	日本農業新聞	H21.9
小林 雅昭	農業プリズム:干拓地営農への成果「ソラマメの省力一斉収穫栽培法」	日本農業新聞	H21.10
嶋澤光一	研究所から:家畜排せつ物の窒素低減 採卵鶏用の飼料見直す	長崎新聞	H21.10
土谷大輔	研究所から:硬質小麦品種『ミナミノカオリ』を安定栽培	長崎新聞	H21.11
土谷大輔	農業プリズム:追肥の必要量推定 小麦「ミナミノカオリ」子実たんぱく質制御法	日本農業新聞	H21.11
樋山妙子	農業プリズム:採花・花卉数多く カーネーション新品種「ミルクセーキ」	日本農業新聞	H21.11
山口信顕	農業プリズム:離乳後の増体量大「超早期母子分離した子牛への代用乳多給」	日本農業新聞	H21.11
渡邊大治	被害毎年 2 千万 水稻葉枯症の原因究明と防止策	西日本新聞	H21.12
菅 康弘	農業プリズム:適切に病害虫管理 化学合成農薬半減へマニュアル作成	日本農業新聞	H21.12
田中 実	研究所から:ハウスモモ オキナワ台木で安定生産	長崎新聞	H21.12
竹邊丞市	農業プリズム:1 月下旬から加温・電照 ラベンダー「城南 1 号」開花時期約 1 ヶ月前進	日本農業新聞	H22.1
宮寄朋浩	電動農耕機(ニンジン掘り取り機)の実演	長崎新聞	H22.2
野田政之	研究所から:おいしいお茶 生産技術を開発 環境に優しく窒素削減へ	長崎新聞	H22.2
林田誠剛	農業プリズム:植物生長調節剤を利用した中晩生かんきつ「麗紅」の着果安定技術	日本農業新聞	H22.2
溝口泰正	農業プリズム:牧草「ディジットグラス」の越冬性・収量性	日本農業新聞	H22.2
野田政之	農業プリズム:乗用型防除機による茶樹への有機液肥の施用	日本農業新聞	H22.3
宮崎俊英	農業プリズム:歩行幼虫の防除へ 露地ビワにおけるナシマルカイガラムシの有効積算温度による発生予測	日本農業新聞	H22.3
本多昭幸	研究所から:環境に配慮した豚肉生産	長崎新聞	H22.3

Ⅱ. 研究成果の発表

(2)テレビ・ラジオ

部門・室名	内 容	放送局名	年・月
干拓営農研究部門	諫早湾干拓地におけるジャガイモの収穫体験祭	NHK	H21.5
花き・生物工学研究室	長崎オリジナルカーネーションの育種	NBC	H21.5
茶業研究室	茶摘みと製茶 県政番組「ながさき みーちゅー！」	NBC、NIB、NCC	H21.5
馬鈴薯研究室	バレイショ新品種「西海 31 号」品種登録	NHK、NBC、NIB	H21.5
果樹研究部門	副知事への「長崎びわ」贈呈について	NHK、NIB、NBC	H21.5
果樹研究部門	びわ新品種「なつたより」の品種登録及び初出荷について	NHK、NIB	H21.5
茶業研究室	長崎県茶業大会品評会茶審査	NHK、NBC、NCC	H21.6
果樹研究部門	ピワ新品種「なつたより」紹介	KTN	H21.6
馬鈴薯研究室	趣味の園芸ビギナーズ「秋植えジャガイモ品種の紹介」	NHK	H21.9
果樹研究部門	温州ミカンにおける水分ストレス計の紹介と必要性について	NHK	H21.9
茶業研究室	ワンダーリーフ(茶葉とピワ葉を揉み込む場面の取材)	NHK	H21.11
果樹研究部門	びわをまるごと使っちゃおう！(ピワ果実・葉等を場内撮影)(まちかど情報室)	NHK	H21.11
花き・生物工学研究室	カーネーション育種状況	NIB	H22.1
馬鈴薯研究室	ジャガイモラブソディー	KTN	H22.1
馬鈴薯研究室	森主任研究員を中心に据えたバレイショ育種の取り組み	KTN	H22.1

(3)その他

発表者名	発 表 課 題 名	掲載誌名	年・月
井上哲郎	検定成績表について	Dairy ながさき 1号	H21.7
中尾 敬	横の連携で新品種を定着させる	ポテカル	H21.11

4. 品種

育成者名	区分(出願・登録)	品目	品種名	番号	年・月・日
樋山妙子	出願	カーネーション	ミルクセーキ(長崎 1606)	23812	H21.6.10

5. 特許等

発明者名	区分(出願・登録)	発明の名称	番号	年・月・日
片岡正登 藤田晃久	登録	流水育苗ポット台	特許第 4431774 号	H22.1.8
大串正明 井上哲郎 谷山敦	出願	牛床温度モニタリングによる牛発情自動発見法	特願 2009-196029	H21.8.26
藤田章一郎	出願	植物用耐病性増強剤	特願 2009-292157	H21.12.24